Webから受講申込ご希望の方はこちら

https://www.jsndi.or.jp/websys/cm/cmc00.do

# 非破壊試験技術講習会（レベル１，２）

# 開催案内（2014 年 6 月～7 月）

**－JIS Z 2305:2001 認証試験で要求される訓練時間に対応－**

**主催　一般社団法人 日本非破壊検査協会**

The Japanese Society for Non-Destructive Inspection

http://www.jsndi.jp/

当協会では、平成 15 年春期から JIS Z 2305:2001「非破壊試験－技術者の資格及び認証」に基づく認証制度を実施しております。JIS Z 2305:2001 では受験申請資格として各ＮＤＴ方法で、「訓練時間」が要求され、訓練実施記録（レベル１、２は必須）が必要となります。

本講習会は JIS Z 2305:2001 で必要とされる訓練時間の**全部又は一部**を満足する設定になっております。この要求される「訓練時間」に対して、今回実施される講習会の訓練時間の対比については、本開催案内の（P.2）の**２．本訓練コースと JIS Z 2305:2001 認証試験で要求される「訓練時間」の対比**を確認して下さい。

なお、受講終了後に訓練実施記録を発行（郵送又は、講習会最終日に手渡し）致します。

## 目　次

**１．JIS Z 2305:2001 認証試験の受験申請資格**

１）　レベル１及びレベル２

各ＮＤＴ方法について、**表 1-1** 又は**表 1-2** の訓練時間を満足することが必要であり、レベル１の資格を有していない方がレベル２の受験申請を行う際には当該ＮＤＴ方法のレベル１とレベル２の合計の訓練時間が必要となります。（受験申請時から過去５年以内のもの）。

２）　レベル３

**関連訓練コースの履修**、関連ＮＤＴの学術講演会、セミナーに出席又は発表による貢献、あるいはＮＤＴ関連の書籍の執筆、又はそれらによる学習の証明等が必要となります（受験申請時から過去５年以内のもの）。

1）JIS Z 2305:2001 認証試験の受験資格 …… 1
2）本講習会と JIS Z 2305:2001 認証試験で要求される訓練時間の対比 …… 2
3）講習会申込方法、申込注意事項、会員価格等 …… 3
4）各種 講習会開催要領 …… 4～11
5）各支部講習会予定 …… 12～14
6）講習会会場案内 …… 15
7）講習会使用書籍一覧 …… 16～17
8）書籍申込要領 …… 18
9）講習会受講者専用書籍注文書 …… 19
10）講習会申込書 記載注意事項 …… 21
11）非破壊試験技術講習会 申込書(記入例) …… 22
12）非破壊試験技術講習会 申込書 …… 23

表１－１　訓練時間

| ＮＤＴ方法（略称） | レベル１（時間） | レベル２（時間） | |
|---|---|---|---|
| | | レベル１資格所有者 | レベル１資格非所有者 |
| 放射線透過試験（ＲＴ） | ４０ | ８０ | １２０ |
| 超音波探傷試験（ＵＴ） | ４０ | ８０ | １２０ |
| 磁粉探傷試験　（ＭＴ） | １６ | ２４ | ４０ |
| 浸透探傷試験　（ＰＴ） | １６ | ２４ | ４０ |
| 渦流探傷試験　（ＥＴ） | ４０ | ４０ | ８０ |
| ひずみ測定　（ＳＭ） | １６ | ２４ | ４０ |

表１－２　訓練時間（限定ＮＤＴ方法）

| 限定ＮＤＴ方法（略称） | 限定レベル１（時間） | 限定レベル２（時間） | |
|---|---|---|---|
| | | 限定レベル１資格所有者 | 限定レベル１資格非所有者 |
| 超音波厚さ測定　（ＵＭ） | １６ | － | － |
| 極間法磁粉探傷検査　（ＭＹ） | ８ | １６ | ２４ |
| 通電法磁粉探傷検査　（ＭＥ） | ８ | － | － |
| コイル法磁粉探傷検査　（ＭＣ） | ８ | － | － |
| 溶剤除去性浸透探傷検査（ＰＤ） | ８ | １６ | ２４ |
| 水洗性浸透探傷検査　（ＰＷ） | ８ | － | － |

## ２．本訓練コースと JIS Z 2305:2001 認証試験で要求される「訓練時間」の対比

各ＮＤＴ方法の要求される「訓練時間」に対して、今回実施される訓練コースの訓練時間の対比を**表２**に示します。

レベル１の資格を所有しないでレベル２を直接受験する場合には、当該ＮＤＴ方法のレベル１とレベル２の合計の訓練時間が必要です。（１．JIS Z 2305:2001 認証試験の受験申請資格の**表 1-1、1-2** 参照）

**表２　JIS Z 2305:2001 が要求する訓練時間と訓練コースとの対比**

| ＮＤＴ方法（略称） | レベル | JIS Z 2305:2001 要求訓練時間 | 訓練コース | 訓練時間 | 追加が必要な訓練時間 |
|---|---|---|---|---|---|
| 放射線透過試験（ＲＴ） | 1 | ４０ | レベル１ | ４０ | － |
| | 2 | ８０注 | レベル２ | ４８ | **３２** |
| | 3 | － | レベル３ | ２１ | － |
| 超音波探傷試験（ＵＴ） | 1 | ４０ | レベル１ | ４０ | － |
| | 2 | ８０注 | レベル２ | ４０ | **４０** |
| | 3 | － | レベル３ | ２４ | － |
| 磁粉探傷試験　（MT） | 1 | １６ | レベル１ | １６ | － |
| | 2 | ２４注 | レベル２ | ２４ | － |
| | 3 | － | レベル３ | ２１ | － |
| 浸透探傷試験　（ＰＴ） | 1 | １６ | レベル１ | １６ | － |
| | 2 | ２４注 | レベル２ | ２４ | － |
| | 3 | － | レベル３ | ２１ | － |
| 渦流探傷試験　（ＥＴ） | 1 | ４０ | レベル１ | ４０ | － |
| | 2 | ４０注 | レベル２ | ３２ | **８** |
| | 3 | － | レベル３ | ２１ | － |
| ひずみ測定　（SM） | 1 | １６ | レベル１ | １６ | － |
| | 2 | ２４注 | レベル２ | ２４ | － |
| | 3 | － | レベル３ | １９ | － |
| 超音波厚さ測定　（UM） | 1 | １６ | レベル１ | １６ | － |
| 極間法磁粉探傷検査　（MY） | 1 | ８ | レベル１ | １６ | － |
| | 2 | １６注 | レベル２ | ２４ | － |
| 通電法磁粉探傷検査　（ME） | 1 | ８ | レベル１ | １６ | － |
| コイル法磁粉探傷検査　（MC） | 1 | ８ | レベル１ | １６ | － |
| 溶剤除去性浸透探傷検査（ＰＤ） | 1 | ８ | レベル１ | １６ | － |
| | 2 | １６注 | レベル２ | ２４ | － |
| 水洗性浸透探傷検査　（PW） | 1 | ８ | レベル１ | １６ | － |

注：要求訓練時間は、レベル１資格所有者の場合である。

JIS Z 2305:2001 非破壊試験技術者資格試験　受験申請について

新規の受験申請につきましては、各自で申請書をご購入いただき、受験申請受付期間内に申請を行う必要があります。春期試験日程は１月に、秋期試験日程は７月に発表予定です。日程概要は下記となりますので、ご参考として下さい。

なお、受験申請書の購入方法および最新の試験関係の情報は当協会のホームページで、確認することができますので一度ご覧下さい（http://www.jsndi.jp/）。

| （予定） | 春期試験 | 秋期試験 |
|---|---|---|
| １．試験日程および受験申請書の販売 | １月上旬～　１月下旬、 | ７月上旬～　７月下旬 |
| ２．受験申請受付 | １月下旬～　２月上旬、 | ７月下旬～　８月上旬 |
| ３．一次試験 | ３月下旬、 | ９月下旬 |

## ３．講習会申込方法

１）申込受付

所定の申込書に必要事項を記入の上、郵送にて以下の申込先迄までお申込み頂くか、ＷＥＢシステム上でお申込み下さい。電話・ＦＡＸ等での受付及び予約は、一切いたしておりません。受講申込み受付は、申込書の到着をもって正式受付とします。

**事務局移転に伴い申込先住所が変更になりますので、ご注意下さい。**

**申込先：平成 26 年 6 月 6 日（金）到着分　〒101-0026　東京都千代田区神田佐久間河岸６７　ＭＢＲ９９　４階（TEL　03-5821-5103）**

**平成 26 年 6 月 9 日（月）から　〒136-0071　東京都江東区亀戸 2-25-14　立花アネックスビル　10 階（TEL　03-5609-4013）**

**一般社団法人 日本非破壊検査協会　業務課講習会係**

２）締切

申込の締切は各講習会開催の２週間前迄です。ただし、定員に達し次第締切ます。（定員に余裕がある場合は、その限りではありません。）

３）受講票の発送

**申込書受領後、各種講習会開催日の２週間前に受講票・講習会会場地図・受講料振込用紙を発送します。**

講習会開催日の１週間前になっても受講票が届かない場合は、申込先へお問合せ下さい。

４）受講料

P4～P10 の各講習会開催要領をご参照下さい。受講料振込用紙が到着次第、指定期日までに送金をお願い致します。

**講習会の出欠にかかわらずに振込を完了されませんと、以後講習会への申込はできなくなりますので、ご注意下さい。**
**注）受講料は正式受付をもって全額納入の義務を生じます。受講申込書受理後の受講取り消しは、一切できません。**
**受講申込の際には、充分にご注意下さい。**

※　受講料振替の領収書は発行致しません。また、お振込後の受講料は返金できませんので御了承下さい。なお、請求書は受講申込書単位での請求になりますので、複数の申込の場合でも一括での振込はご遠慮下さい。必ず振込用紙でお願いします。

５）講習会使用書籍

講習会で使用する書籍（使用・参考）の注文は、JSNDI 講習会受講者専用書籍注文書により事前に購入の上、講習会に臨んで下さい。

（本講習会受講の方には、協会発行書籍を会員価格でご提供させていただいております。）

書籍購入を希望される方は、書籍注文書を講習会申込書と同封のうえ申込先までご送付下さい。

講習会当日の書籍販売は致しません。年版を確認の上、必ず講習会当日までに、ご購入下さい。

◎申込に際して、必要な送付書類

・講習会受講申込書（必ず各コース１人１枚を用意して下さい。）

・書籍注文書（書籍購入希望者）

## ４．JIS Z 2305:2001 訓練実施記録の発送

受験申請の際に、レベル１、２には「訓練実施記録」が必要となります。本講習会では、「訓練実施記録」を受講終了後に発行（郵送又は、講習会最終日に手渡し）致します。「訓練実施記録」は、受験申請時にはコピーに署名・捺印し添付することになっておりますので、原本は各自で大切に保管して下さい。再発行は、有料（3,240 円税込）となりますので、紛失しないようご注意下さい。

## ５．申込注意事項

１）訓練コース：技術部門ごとにレベル１、２にコースが分かれ、必要な知識・技量に応じた講義・実習の内容となっていますので、コースの選定には十分ご留意下さい。

２）受講対象者：レベル２技術者コース講習会は、**レベル１技術者の技量のある方**を対象に企画しております。詳細は P4～P10 の講義内容及び時間割を参照下さい。

## ６．受講料の会員価格

当協会の会員の皆様にはサービスの一環として、受講料の会員価格を設けさせていただいております。また、行事参加券をお持ちの方は会員価格にて受付いたしますので、申込の際には講習会申込書に必ず添付して下さい。行事参加券の添付のない場合には、非会員価格になりますのでご注意下さい。**会員価格対象者は受講者本人が正会員（支部賛助会員は対象外）で登録されている方になっております。（会員証に氏名が記載されている本人。）**

「非破壊試験技術者資格証明書」に記載されている個人登録番号又は個人コードではございませんのでご注意下さい。

## ７．キャリア形成促進助成金制度について

キャリア形成促進助成金制度では、大企業、中小企業ごとに、事業外の教育訓練施設へ派遣した場合、助成金の給付を受ける事ができます。詳細は、最寄りの都道府県労働局におたずねください。

## ８．講習会会場内での写真及びビデオ撮影

講習会場内における機材・試験片等の写真撮影及びビデオ撮影は、固くお断りしていますので、ご了承下さい。

＊消費税率変更に伴いまして、平成２６年４月以降に開催する講習会受講料を変更致しました。

個人情報について
講習会申込書に記入されました個人情報は、講習会関係書類等の作成に使用し個人情報を順守し取り扱います。

## ４．各種講習会開催要領　　＊　講義内容は都合により変更することがありますので、あらかじめご了承下さい。

### 《ＲＴ部門》

**レベル１コース**

| 講習会名 | 略称 | 地区 | 定員 | 期日 |
|---|---|---|---|---|
| 放射線透過試験レベル１<br>（講義・実習５日間コース） | ＲＴ１０ | 東京 | ３２名 | 講義　７月１１日（金）～１２日（土）<br>実習　７月１３日（日）～１５日（火） |
| | | 大阪 | ３２名 | 講義　６月２８日（土）～２９日（日）<br>実習　６月３０日(月)～　７月　２日(水) |

| 訓練内容 | | 受講料（消費税込み） | 訓練時間 |
|---|---|---|---|
| 《第１日目》<br>09:00～11:00<br>11:00～17:45 | （講義）<br>非破壊試験技術者の役割<br>放射線透過試験の基礎（原理） | 会　員　66,500 円<br>非会員　73,880 円 | ４０時間 |
| 《第２日目》<br>09:00～14:00<br>14:00～17:45 | （講義）<br>放射線透過試験の基礎（原理）<br>放射線管理 | | |
| 《第３日目》<br>09:00～17:45 | （実習）<br>γ線の取扱（法律、構造）<br>γ線（イリジウム模擬線源）撮影要領（管円周溶接部） | | |
| 《第４日目》<br>09:00～17:45 | （実習）<br>撮影、観察 | | |
| 《第５日目》<br>09:00～11:00<br>11:00～17:45 | （実習）<br>欠陥の発生と特徴<br>透過写真のきずの像の分類及び実習 | | |

備考：実習日には、試験片等を扱いますので、作業着・安全靴（スニーカータイプ可）は必要に応じ各自でご用意下さい。
ただし　更衣室はありませんのでご了承下さい。関数電卓、分類用ゲージ（JIS Z3104,3105,G0581）を持参下さい。

**レベル２コース**

| 講習会名 | 略称 | 地区 | 定員 | 期日 |
|---|---|---|---|---|
| 放射線透過試験レベル２<br>（講義・実習６日間コース） | ＲＴ２０ | 東京 | ３２名 | 講義　７月１６日（水）～１８日（金）<br>実習　７月１９日（土）～２１日（月） |
| | | 大阪 | ３２名 | 講義　７月　３日（木）～　５日（土）<br>実習　７月　６日（日）～　８日（火） |

| 訓練内容 | | 受講料（消費税込み） | 訓練時間 |
|---|---|---|---|
| 《第１日目》<br>09:00～11:00<br>11:00～14:45<br>14:45～17:45 | （講義）<br>非破壊検査技術者の役割<br>放射線の物理的基礎<br>感光材料と露出線図 | 会　員　76,990 円<br>非会員　85,540 円 | ４８時間 |
| 《第２日目》<br>09:00～14:45<br>14:45～15:45<br>15:45～17:45 | （講義）<br>試験条件と透過写真の像質<br>放射線透過試験の国内規格<br>肉厚差のある試験体の撮影 | | |
| 《第３日目》<br>09:00～11:00<br>11:00～13:45<br>13:45～15:45<br>15:45～17:45 | （講義）<br>管の円周溶接継手及びT溶接継手の撮影<br>ＮＤＴ手順書、ＮＤＴ指示書<br>安全管理（ＲＩ）<br>きずの種類と発生原因 | | |
| 《第４日目》<br>09:00～17:45 | （実習）<br>特性曲線、散乱比、露出線図 | | |
| 《第５日目》<br>09:00～17:45 | （実習）<br>γ線の取扱・露出量の算出<br>γ線（イリジウム模擬線源）撮影要領（管円周溶接部） | | |
| 《第６日目》<br>09:00～17:45 | （実習）<br>管円周溶接部の撮影、きずの像の分類 | | |

備考：実習日には、試験片等を扱いますので、作業着・安全靴（スニーカータイプ可）は必要に応じ各自でご用意下さい。
ただし　更衣室はありませんのでご了承下さい。関数電卓、分類用ゲージ（JIS Z3104,3105,G0581）を持参下さい。

注）放射線透過試験レベル２講習会受講希望者へ

放射線透過試験レベル２講習会を受講される方は、放射線透過試験レベル１の資格を所有された方か、放射線透過試験レベル１の講習会を受講された方を対象にしています。
やむを得ず、直接レベル２の技術講習会に参加される方については、下記に示す操作の必須事項を、受講前までに操作が十分できるようにした上で参加されるようお願い致します。また、各所属での申込み責任者の方は、これらのことが十分に取扱いできることを確認の上、講習会に参加させて頂きますようお願い致します。
レベル２の講習会受講に際し、最低限必要な項目を以下に示します。

＊レベル２コース受講に必要な項目

① Ｘ線装置の操作（特に制御器）
② 写真処理（現像・定着・水洗など）
③ Ｘ線フィルムの観察における取扱い
④ 濃度計の使い方

放射線透過試験講習会受講者への注意事項

① テキストの持参
② 分類用ゲージの持参
③ 関数電卓の持参

**《ＵＴ部門》**

**レベル１コース**

| 講習会名 | 略称 | 地区 | 定員 | 期日 |
|---|---|---|---|---|
| 超音波探傷試験レベル１<br>（実習・講義５日間コース） | ＵＴ１０ | 東京<br>＊（探傷器G） | ９６名<br>（各組３２名） | 実習　第1組　７月１０日（木）～１２日（土）<br>実習　第2組　７月　７日（月）～　９日（水）<br>実習　予備日　７月　４日（金）～　６日（日）<br>講義　　７月１３日（日）～１４日（月） |
| | | 大阪<br>＊（探傷器R） | ４８名<br>（各組２４名） | 実習　第1組　６月２８日（土）～３０日（月）<br>実習　第2組　６月２５日（水）～２７日（金）<br>講義　　７月　１日（火）～　２日（水） |

| 訓練内容 | | 受講料（消費税込み） | 訓練時間 |
|---|---|---|---|
| 《第１日目》<br>09:00～17:45 | （実習）<br>基礎、装置の取扱、垂直探傷 | 会　員　68,590 円<br>非会員　75,980 円 | ４０時間 |
| 《第２日目》<br>09:00～17:45 | （実習）<br>垂直探傷、斜角探傷 | | |
| 《第３日目》<br>09:00～17:45 | （実習）<br>斜角探傷、厚さ測定 | | |
| 《第４日目》<br>09:00～09:30<br>09:30～12:00<br>12:45～13:45<br>13:45～15:15<br>15:15～17:45 | （講義）<br>非破壊試験技術者の役割と安全衛生<br>探傷を始める前に<br>探傷装置・探傷装置の性能と点検・試験片<br>垂直探傷<br>斜角探傷 | | |
| 《第５日目》<br>09:00～09:30<br>09:30～10:00<br>10:00～10:30<br>10:30～11:00<br>11:00～12:00<br>12:45～14:30<br>14:30～17:45 | （講義）<br>その他の探傷・自動探傷<br>ＮＤＴ指示書<br>測定装置（超音波厚さ測定Ｉ）<br>測定準備及び測定（超音波厚さ測定Ｉ）<br>超音波厚さ測定の必要性（超音波厚さ測定Ｉ）<br>必要 JIS 規格の紹介・解説<br>問題演習（ＵＴ－１とUM－１を解説） | | |

備考：実習日には、試験片等を扱いますので、作業着・安全靴（スニーカータイプ可）は必要に応じ各自でご用意下さい。
　　ただし　更衣室はありませんのでご了承下さい。関数電卓を持参下さい。

<table>
<tr><th colspan="2">講習会名</th><th>略称</th><th>地区</th><th>定員</th><th colspan="2">期日</th></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">超音波厚さ測定レベル１<br>（講義・実習２日間コース）</td><td rowspan="2">UM１０</td><td>東京</td><td>６４名<br>（各３２名）</td><td colspan="2">講義　７月２４日（木）<br>実習　第１組　７月２５日（金）<br>実習　予備日　７月２６日（土）</td></tr>
<tr><td>大阪</td><td>２４名</td><td colspan="2">講義　６月２３日（月）<br>実習　６月２４日（火）</td></tr>
<tr><th colspan="5">訓練内容</th><th>受講料（消費税込み）</th><th>訓練時間</th></tr>
<tr><td>《第１日目》<br>09:00～10:00<br>10:00～11:15<br>11:15～14:00<br>14:00～16:00<br>16:00～17:45</td><td colspan="4">（講義）<br>超音波の基礎<br>測定装置<br>測定準備及び測定<br>超音波厚さ測定応用例<br>レベル１の役割と厚さ測定指示書</td><td rowspan="2">会　員　25,660 円<br>非会員　28,520 円</td><td rowspan="2">１６時間</td></tr>
<tr><td>《第２日目》<br>09:00～09:15<br>09:15～10:00<br>10:00～11:15<br>11:15～11:45<br>12:30～13:00<br><br>13:00～13:45<br>13:45～14:15<br>14:15～14:30<br>14:30～15:05<br>15:05～15:50<br>15:50～16:05<br>16:05～17:45</td><td colspan="4">（実習）<br>実習の目的と諸注意<br>超音波による厚さ測定の原理<br>デジタル厚さ計の取扱いと校正<br>デジタル厚さ計の性能の把握<br>異常な値が表示される現象（または本来の値が表示されない事例）<br>測定材中の音速が、設定音速と異なる場合<br>表示値のバラツキ<br>個別測定点による測定方法<br>測定線上の移動による測定方法<br>測定点の拡大による測定方法<br>厚さ測定の実践１<br>塗膜上からの厚さ測定（$B_1$-Bn 法による厚さ計、表示器付き厚さ計他）<br>厚さ測定の実践２（指示書にしたがった測定）</td></tr>
</table>

備考：実習日には、試験片等を扱いますので、作業着・安全靴（スニーカータイプ可）は必要に応じ各自でご用意下さい。
ただし　更衣室はありませんのでご了承下さい。関数電卓を持参下さい。

**レベル２コース**

<table>
<tr><th colspan="2">講習会名</th><th>略称</th><th>地区</th><th>定員</th><th colspan="2">期日</th></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">注)<br>超音波探傷試験レベル２<br>（講義・実習５日間コース）</td><td rowspan="2">ＵＴ２０</td><td>東京<br>＊(探傷器G)</td><td>９６名<br>（各組３２名）</td><td colspan="2">講義　　７月１５日（火）～１７日（木）<br>実習　第1組　７月１８日（金）～１９日（土）<br>実習　第2組　７月２０日（日）～２１日（月）<br>実習　予備日　７月２２日（火）～２３日（水）</td></tr>
<tr><td>大阪<br>＊(探傷器R)</td><td>４８名<br>（各組２４名）</td><td colspan="2">講義　　７月　３日（木）～　５日（土）<br>実習　第1組　７月　６日（日）～　７日（月）<br>実習　第2組　７月　８日（火）～　９日（水）</td></tr>
<tr><th colspan="2">訓練内容</th><th colspan="3">受講料（消費税込み）</th><th>訓練時間</th></tr>
<tr><td>《第１日目》<br>09:00～13:45<br>13:45～17:45</td><td>（講義）<br>超音波探傷試験の基礎<br>超音波探傷試験装置</td><td colspan="3" rowspan="5">会　員　63,920 円<br>非会員　70,790 円</td><td rowspan="5">４０時間</td></tr>
<tr><td>《第２日目》<br>09:00～13:45<br>13:45～17:45</td><td>（講義）<br>超音波の基本と応用<br>探傷の実際</td></tr>
<tr><td>《第３日目》<br>09:00～13:45<br><br>13:45～17:45</td><td>（講義）<br>きずの評価、各種の管理、超音波探傷試験関連規格<br>ＮＤＴ手順書、ＮＤＴ指示書<br>問題演習</td></tr>
<tr><td>《第４日目》<br>09:00～17:45</td><td>（実習）<br>垂直探傷試験</td></tr>
<tr><td>《第５日目》<br>09:00～17:45</td><td>（実習）<br>斜角探傷試験</td></tr>
</table>

備考：実習日には、試験片等を扱いますので、作業着・安全靴（スニーカータイプ可）は必要に応じ各自でご用意下さい。
　　ただし　更衣室はありませんのでご了承下さい。関数電卓を持参下さい。

注）超音波探傷試験レベル２講習会受講希望者へ
超音波探傷試験レベル２講習会を受講される方は、超音波探傷試験レベル１の資格を所有された方か、超音波探傷試験レベル１の講習会を受講された方を対象にしています。
やむを得ず、直接レベル２の技術講習会に参加される方については、下記に示す操作の必須事項を、受講前までに操作が十分できるようにした上で参加されるようお願い致します。また、各所属での申込み責任者の方は、これらのことが十分に取扱いできることを確認の上、講習会に参加させて頂きますようお願い致します。
レベル２の講習会受講に際し、最低限必要な操作項目を以下に示します。

＊レベル２コース受講に必要な操作項目
〔垂直探傷〕
①　測定範囲の調整　　②　感度の調整　　③　きずの位置測定
〔斜角探傷〕
①　入射点の測定　　②　測定範囲の調整　　③　屈折角の測定　　④　反射源の位置測定
⑤　エコー高さ区分線の作成

超音波技術講習会受講者についての注意事項
長い爪での受講注意：超音波探傷器操作上、パットが損傷する恐れがありますので、長い爪での受講はご遠慮下さい。

＊　探傷器タイプ　　Ｇタイプ、Ｒタイプの詳細はＨＰを参照して下さい。

**《ＭＴ部門》**

**レベル１コース**

| 講習会名 | 略称 | 地区 | 定員 | 期日 |
|---|---|---|---|---|
| 磁粉探傷試験レベル１<br>（講義・実習２日間コース） | ＭＴ１０ | 東京 | ６４名<br>（各組３２名） | 講義　６月２８日（土）<br>実習　第１組　６月２９日（日）<br>実習　第２組　６月３０日（月） |
| | | 大阪 | ６４名<br>（各組３２名） | 講義　７月１０日（木）<br>実習　第１組　７月１１日（金）<br>実習　第２組　７月１２日（土） |

| 訓練内容 | | 受講料（消費税込み） | 訓練時間 |
|---|---|---|---|
| 《第１日目》<br>09:00～12:00<br><br>12:45～17:45 | （講義）<br>磁粉探傷試験に必要な基礎知識<br>磁粉探傷試験で対象となるきずの種類<br>試験に必要な磁化機器と材料<br>Ａ型及びＣ型標準試験片<br>各種磁粉探傷試験<br>各種磁化方法及び問題演習 | 会　員　25,660 円<br>非会員　28,520 円 | １６時間 |
| 《第２日目》<br>09:00～17:45 | （実習）<br>コイル式・通電式磁粉探傷装置、極間式探傷器 | | |

備考：実習日には、試験片等を扱いますので、作業着・安全靴（スニーカータイプ可）は必要に応じ各自でご用意下さい。
　　ただし　更衣室はありませんのでご了承下さい。

注）限定ＮＤＴ方法のＭＣ・ＭＥ・ＭＹレベル１を受験される方は、このコースを受講して下さい。

**レベル２コース**

| 講習会名 | 略称 | 地区 | 定員 | 期日 |
|---|---|---|---|---|
| 注）<br>磁粉探傷試験レベル２<br>（講義・実習３日間コース） | ＭＴ２０ | 東京 | ６４名<br>（各組３２名） | 講義　７月　１日（火）～　２日（水）<br>実習　第１組　７月　３日（木）<br>実習　第２組　７月　４日（金） |
| | | 大阪 | ６４名<br>（各組３２名） | 講義　７月１３日（日）～１４日（月）<br>実習　第１組　７月１５日（火）<br>実習　予備日　７月１６日（水） |

| 訓練内容 | | 受講料（消費税込み） | 訓練時間 |
|---|---|---|---|
| 《第１日目》<br>09:00～13:00<br>13:45～14:45<br>14:45～17:45 | （講義）<br>磁粉探傷試験の基礎<br>磁粉探傷試験装置と試験材料<br>磁粉探傷試験の実際 | 会　員　36,160 円<br>非会員　40,180 円 | ２４時間 |
| 《第２日目》<br>09:00～11:00<br>11:00～12:00<br>12:45～14:45<br>14:45～17:45 | （講義）<br>材料・溶接及び欠陥検出に関する基礎知識<br>ＮＤＴ指示書<br>磁粉探傷試験法の管理と安全衛生<br>問題演習 | | |
| 《第３日目》<br>09:00～17:45 | （実習）<br>極間式探傷器、定置式磁化装置 | | |

備考：実習日には、試験片等を扱いますので、作業着・安全靴（スニーカータイプ可）は必要に応じ各自でご用意下さい。
　　ただし　更衣室はありませんのでご了承下さい。

注１）限定ＮＤＴ方法の極間法レベル２（ＭＹ２）を受験される方は、上記磁粉探傷試験レベル２を受講して下さい。

注２）磁粉探傷試験レベル２講習会受講希望者へ

　磁粉探傷試験レベル２講習会を受講される方は、磁粉探傷試験レベル１の資格を所有された方か、磁粉探傷試験レベル１の講習会を受講された方を対象にしています。

　やむを得ず、直接レベル２の技術講習会に参加される方については、受講前までに下記の基本操作が十分できるようにした上で参加されるようお願い致します。また、各所属での申込み責任者の方は、これらのことを十分に確認の上、講習会に参加させて頂きますようお願い致します。

＊レベル２コース受講に必要な基本操作項目

〔極間法による磁粉探傷試験〕

①　検査液の適用方法（オイラー使用）②Ａ形標準試験片の取扱い　③探傷有効範囲の測定

④　溶接試験片などによる探傷操作　⑤きず磁粉模様の判別

**《ＰＴ部門》**

**レベル１コース**

| 講習会名 | 略称 | 地区 | 定員 | 期日 |
|---|---|---|---|---|
| 浸透探傷試験レベル１<br>（講義・実習２日間コース） | ＰＴ１０ | 東京 | １４４名<br>（各組３６名） | 講義　７月　６日（日）<br>実習　第１組　７月　７日（月）<br>実習　第２組　７月　８日（火）<br>実習　第３組　７月　９日（水）<br>実習　予備日　７月１０日（木） |
| | | 大阪 | １４４名<br>（各組３６名） | 講義　７月１９日（土）<br>実習　第１組　７月２０日（日）<br>実習　第２組　７月２１日（月）<br>実習　第３組　７月２２日（火）<br>実習　予備日　７月２３日（水） |

| 訓練内容 | | 受講料（消費税込み） | 訓練時間 |
|---|---|---|---|
| 《第１日目》<br>09:00～11:00<br>11:00～13:00<br>13:45～15:45<br>15:45～17:45 | （講義）<br>浸透探傷試験の基礎<br>溶剤除去性浸透探傷試験<br>水洗性浸透探傷試験<br>問題演習 | 会　員　25,660 円<br>非会員　28,520 円 | １６時間 |
| 《第２日目》<br>09:00～17:45 | （実習）<br>水洗性浸透探傷試験、溶剤除去性浸透探傷試験 | | |

備考：実習日には、試験片等を扱いますので、作業着・安全靴（スニーカータイプ可）は必要に応じ各自でご用意下さい。
ただし　更衣室はありませんのでご了承下さい。
鉛筆、赤青色鉛筆をご持参下さい。

注）限定ＮＤＴ方法のＰＷ・ＰＤレベル１を受験される方は、このコースを受講して下さい。

**レベル２コース**

| 講習会名 | 略称 | 地区 | 定員 | 期日 |
|---|---|---|---|---|
| 浸透探傷試験レベル２<br>（講義・実習３日間コース） | ＰＴ２０ | 東京 | １８０名<br>（各組４５名） | 講義　７月１１日（金）～１２日（土）<br>実習　第１組　７月１３日（日）<br>実習　第２組　７月１４日（月）<br>実習　第３組　７月１５日（火）<br>実習　予備日　７月１６日（水） |
| | | 大阪 | １４４名<br>（各組４８名） | 講義　７月２４日（木）～２５日（金）<br>実習　第１組　７月２６日（土）<br>実習　第２組　７月２７日（日）<br>実習　第３組　７月２８日（月） |

| 訓練内容 | | 受講料（消費税込み） | 訓練時間 |
|---|---|---|---|
| 《第１日目》<br>09:00～10:00<br>10:00～12:15<br>13:00～17:45 | （講義）<br>浸透探傷試験の基礎（Ⅰ）<br>浸透探傷試験の基礎（Ⅱ）<br>探傷技術 | 会　員　43,260 円<br>非会員　47,280 円 | ２４時間 |
| 《第２日目》<br>09:00～11:00<br>11:00～12:00<br>12:45～14:45<br>14:45～17:45 | （講義）<br>材料・溶接及び欠陥検出に関する基礎知識<br>ＮＤＴ指示書<br>管理、安全衛生、各種文書の定義と作成要領<br>問題演習 | | |
| 《第３日目》<br>09:00～17:45 | （実習）<br>染色浸透探傷試験及び管理、現像法と欠陥指示模様<br>水洗性・後乳化性蛍光浸透探傷試験 | | |

備考：実習日には、試験片等を扱いますので、作業着・安全靴（スニーカータイプ可）は必要に応じ各自でご用意下さい。
ただし　更衣室はありませんのでご了承下さい。
鉛筆、赤青色鉛筆をご持参下さい。

注）限定ＮＤＴ方法の溶剤除去性レベル２（ＰＤ２）を受験される方は、上記浸透探傷試験レベル２を受講して下さい。

**《ＥＴ部門》**

**レベル１コース**

| 講習会名 | 略称 | 地区 | 定員 | 期日 |
|---|---|---|---|---|
| 渦流探傷試験レベル１<br>（講義・実習５日間コース） | ＥＴ１０ | 東京 | ２４名 | 講義　7月　1日（火）～　3日（木）<br>実習　7月　4日（金）～　5日（土） |
| | | 大阪 | ２４名 | 講義　7月１２日（土）～１４日（月）<br>実習　7月１５日（火）～１６日（水） |

| 訓練内容 | | 受講料（消費税込み） | 訓練時間 |
|---|---|---|---|
| 《第１日目》<br>09:00～10:00<br>10:00～12:00<br>12:45～17:45 | （講義）<br>渦流探傷試験の概要<br>渦流探傷試験の基礎Ⅰ<br>渦流探傷試験の基礎Ⅱ | 会　員　59,490 円<br>非会員　66,100 円 | ４０時間 |
| 《第２日目》<br>09:00～12:00<br>12:45～14:45<br>14:45～17:45 | （講義）<br>渦流探傷試験の基礎Ⅲ<br>試験コイル<br>渦電流探傷試験 | | |
| 《第３日目》<br>09:00～12:00<br><br>12:45～13:15<br>13:15～15:45<br>15:45～17:45 | 基礎実験（インピーダンス測定など）<br>（講義）<br>対比試験片<br>渦流探傷試験の実際Ⅰ<br>渦流探傷試験の実際Ⅱ | | |
| 《第４日目》<br>09:00～11:00<br>11:00～12:00<br><br>12:45~17:45 | （講義）<br>文章類<br>電磁誘導を利用したその他の試験・問題演習<br>（実習）<br>内挿コイル・貫通コイル・上置コイル | | |
| 《第５日目》<br>09:00～17:45 | （実習）<br>内挿コイル・貫通コイル・上置コイル | | |

備考：実習日には、試験片等を扱いますので、作業着・安全靴（スニーカータイプ可）は必要に応じ各自でご用意下さい。
　　ただし　更衣室はありませんのでご了承下さい。関数電卓を持参下さい。

**レベル２コース**

| 講習会名 | 略称 | 地区 | 定員 | 期日 |
|---|---|---|---|---|
| 渦流探傷試験レベル２<br>（講義・実習４日間コース） | ＥＴ２０ | 東京 | ２４名 | 講義　7月　6日（日）～　8日（火）<br>実習　7月　8日（火）～　9日（水） |
| | | 大阪 | ２４名 | 講義　7月１７日（木）～１９日（土）<br>実習　7月１９日（土）～２０日（日） |

| 訓練内容 | | 受講料（消費税込み） | 訓練時間 |
|---|---|---|---|
| 《第１日目》<br>09:00～11:00<br>11:00～14:15<br>14:15～17:45 | （講義）<br>金属の電磁気的性質<br>電気と磁気の基礎<br>渦流探傷試験の基礎、コイルインピーダンス | 会　員　49,000 円<br>非会員　54,440 円 | ３２時間 |
| 《第２日目》<br>09:00～13:00<br>13:45～17:45 | （講義）<br>試験コイルと渦流探傷試験装置<br>渦流探傷試験方法（内挿、貫通、上置） | | |
| 《第３日目》<br>09:00～13:00<br><br>13:45～17:45 | （講義）<br>その他の電磁誘導試験、規格および文書類<br>（ＮＤＴ指示書含む）<br>（実習）<br>内挿コイル・貫通コイル・上置コイル | | |
| 《第４日目》<br>09:00～17:45 | （実習）<br>内挿コイル・貫通コイル・上置コイル | | |

備考：実習日には、試験片等を扱いますので、作業着・安全靴（スニーカータイプ可）は必要に応じ各自でご用意下さい。
　　ただし　更衣室はありませんのでご了承下さい。関数電卓を持参下さい

## ５．各支部講習会予定（＊支部主催の講習会については、直接各支部へお問い合わせ下さい。）

**【東北支部】**　問合先：TEL：022-279-7862　http://jsndi-tohoku.jp/　e-mail： info@jsndi-tohoku.jp

| 月日 | | 科目 | | 料金（消費税込） | 時間 | 会場 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| H26 | ６月６日 | 学・実 | UT 入門コース | 会　員：21,600円<br>非会員：23,800円 | 9:00～17:45 | 宮城県産業技術総合センター |
| | ６月７・８日 | 実技 | UT L1・L2（G・R） | 会　員：43,200円<br>非会員：47,500円 | | |
| | ９月上旬 | 学・実 | UT 入門コース | 会　員：29,200円<br>非会員：32,400円 | | |
| | | 学科 | UT L1・L2 | 会　員：19,500円<br>非会員：23,400円 | | |
| | | | MT L2 | | | |
| | | | PT L2 | | | |
| | | | RT L2 | | | |

**【中部支部】**　問合先：TEL：052-228-6223　FAX:052-228-6224

浸透探傷レベル１技術講習会(PT1)　（受験に必要な訓練時間→16時間）

| 月日(曜) | 科目 | 訓練時間 | 訓練記録 | 料金（消費税込） | 定員 | 開催場所 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 6/13(金) | 学科 | 8時間 | 有 | 学実２日間<br>正会員¥25,000<br>非会員¥27,800 | 40名 | 日本非破壊検査協会<br>中部支部 |
| 6/14(土)又は6/15（日） | 実技 | 8時間 | 有 | | 各20名 | |

浸透探傷レベル２ 技術講習会（PT2）　（受験に必要な訓練時間→　レベル１有資格者の場合は24時間、無資格者の場合は40時間）

| 月日(曜) | 科目 | 訓練時間 | 訓練記録 | 料金（消費税込） | 定員 | 開催場所 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 6/19・20(木.金) | 学科 | 16時間 | 有 | 学実３日間<br>正会員¥34,200<br>非会員¥38,100 | 40名 | 日本非破壊検査協会<br>中部支部 |
| 6/21(土)又は6/22(日) | 実技 | 8時間 | 有 | | 各20名 | |

①新規でPT2（訓練時間40時間）を希望される方はPT１（16時間）とPT2（24時間）を受講してください
②PT1.PT2の実技受講日については、先着順となります

磁粉探傷レベル１ 技術講習会(MT1)　（受験に必要な訓練時間→16時間）

| 月日(曜) | 科目 | 訓練時間 | 訓練記録 | 料金（消費税込） | 定員 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 5/31(土) | 学科 | 8時間 | 有 | 学実２日間<br>正会員¥25,000<br>非会員¥27,800 | 32名 | 日本非破壊検査協会<br>中部支部 |
| 6/1（日） | 実技 | 8時間 | 有 | | | |

磁粉探傷レベル２　技術講習会(MT2)　（受験に必要な訓練時間→　レベル１有資格者の場合は24時間、無資格者の場合は40時間）

| 月日(曜) | 科目 | 訓練時間 | 訓練記録 | 料金（消費税込） | 定員 | 開催場所 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 6/6.7(金.土) | 学科 | 16時間 | 有 | 学実３日間<br>正会員¥34,200<br>非会員¥38,100 | 32名 | 日本非破壊検査協会<br>中部支部 |
| 6/8　(日) | 実技 | 8時間 | 有 | | | |

・新規でMT2（訓練時間40時間）を希望される方はMT１（16時間）とMT2（24時間）を受講してください

超音波探傷レベル１技術講習会(UT1)　（受験に必要な訓練時間→40時間）

| 月日(曜) | 科目 | 訓練時間 | 訓練記録 | 料金（消費税込） | 定員 | 開催場所 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 7/7.8(月・火) | 学科 | 16時間 | 有 | 学実５日間<br>正会員¥61,100<br>非会員¥67,900 | 40名 | 日本非破壊検査協会<br>中部支部 |
| １回目<br>6/27.28.29(金～日) | 実技<br>（Rタイプ） | 24時間 | 有 | | 各20名 | |
| ２回目<br>7/4.5.6(金～日) | | | | | 各20名 | |

実技受講日については、先着順となります.

超音波探傷レベル２技術講習会(UT2)
(受験に必要な訓練時間→　レベル１有資格者の場合は80時間、無資格者の場合は120時間)

| 月日(曜) | 科目 | 訓練時間 | 訓練記録 | 料金（消費税込） | 定員 | 開催場所 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 7/11.12.13(金～日) | 学科 | 24時間 | 有 | 学実５日間<br>正会員¥61,100<br>非会員¥67,900 | 40名 | 日本非破壊検査協会<br>中部支部 |
| １回目 7/19.20(土・日) | 実技 | 16時間 | 有 | | 各20名 | |
| ２回目　7/21.22(月・火) | (Rタイプ) | | | | 各20名 | |

実技受講日については、先着順となります

超音波厚さ測定　技術講習会(UM1)　　(受験に必要な訓練時間→16時間)

| 月日(曜) | 科目 | 訓練時間 | 訓練記録 | 料金（消費税込） | 定員 | 開催場所 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 7/15(火) | 学科 | ８時間 | 有 | 学実２日間<br>正会員¥25,000<br>非会員¥27,800 | 20名 | 日本非破壊検査協会<br>中部支部 |
| 7/16(水) | 実技 | ８時間 | 有 | | | |

実技講習会

| 月日(曜) | 科目 | 時間 | 訓練記録 | 料金（消費税込） | 定員 | 開催場所 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 5/13(火) | MT1 | ９時～17時 | なし | ¥25,800<br>(正会員・非会員) | 20名 | 日本非破壊検査協会<br>中部支部 |
| 5/14（水）又は15(木) | MT2 | ９時～17時 | なし | ¥25,800<br>(正会員・非会員) | 20名 | |
| 5/3(土)又は5/4(日) | PT1 | ９時～17時 | なし | ¥25,800<br>(正会員・非会員) | 各20名 | |
| 5/5(月)又は5/6(火)<br>又は5/11(日) | PT2 | ９時～17時 | なし | ¥25,800<br>(正会員・非会員) | 各20名 | |
| 5/17(土)<br>Ｒタイプ | UT1 | ９時～17時 | なし | ¥25,800<br>(正会員・非会員) | 各20名 | |
| 5/18(日)Ｇタイプ | UT1 | ９時～17時 | なし | ¥25,800<br>(正会員・非会員) | 各20名 | |
| 5/24.25(土・日)<br>Ｇタイプ | UT2 | ９時～17時 | なし | ¥46,300<br>(正会員・非会員) | 各20名 | |
| 5/26.27(月、火)<br>Ｒタイプ | UT2 | ９時～17時 | なし | ¥46,300<br>(正会員・非会員) | 各20名 | |
| 5/21(水) | UM1 | ９時～17時 | なし | ¥25,800<br>(正会員・非会員) | 20名 | |
| 5/24(土) | ET1・2 | ９時～17時 | なし | ¥25,800<br>(正会員・非会員) | 10名 | |

PT1・ＰＴ2・UT1・ＵＴ2の受講日は先着順となります。

学科講習会

| 月日(曜) | 科目 | 時間 | 訓練記録 | 料金（消費税込） | 定員 | 開催場所 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 9/12（金） | MT1 | ９時～12時 | なし | ¥11,400<br>(正会員・非会員) | 30名 | 日本非破壊検査協会<br>中部支部 |
| | MT2 | 13時～16時 | なし | | 30名 | |
| 9/13（土） | UT1 | ９時～12時 | なし | | 30名 | |
| | UT2 | 13時～16時 | なし | | 30名 | |
| 9/14（日） | PT1 | ９時～12時 | なし | | 30名 | |
| | PT2 | 13時～16時 | なし | | 30名 | |

受講料、受講案内の詳細については、ホームページを参照していただくか、支部へ直接ご連絡願います。
又は、中部支部ホームページを参照してください。　http://www.jsndi-chubu.jp/

**【関西支部】**　　問合先：TEL：06-6262-6551　FAX 06-6262-6525

１次試験対策講習会

実施時期　：　春期　平成２６年８月下旬　秋期　平成２７年３月

部　　門　：　新規受験者対象　　ＵＴレベル１（２日間）、レベル２（２日間）
ＰＴレベル２（２日間）
ＭＴレベル２（２日間）
再認証受験者対象　ＵＴレベル１（１日間）、レベル２（１日間）
ＰＴレベル２（１日間）
ＭＴレベル２（１日間）

募集人数　：　各回６０名（予定）

受 講 料　：　レベル１・　レベル２とも
会員　１日　￥１０，０００円（消費税込）　　非会員　１日　￥１２，０００円（消費税込）

会　　場　：　非破壊検査ビル

実技補習講習会

本部のＵＴ実技講習会受講修了者を対象として、実技試験直前の補習講習会であることを明記する。

実施時期　：　本部の実技試験の１週間前付近に設定する
春期　平成２６年６月初旬　　秋期　平成２６年１１月下旬

| レベル | 午前コース | 午後コース |
|---|---|---|
| レベル１ | R | R |
| | G | G |
| レベル２ | R | R |
| | G | G |
| レベル１予備日 | | |
| レベル２予備日 | | |

受 講 料　：　会員　￥１０，０００円／半日（消費税込）　　非会員　￥１２，０００円／半日（消費税込）

募集人数　：　各組８名　（最大１６名まで）

会　　場　：　非破壊検査ビル　５階

**【九州支部】**　　問合先：TEL：093-861-3001　FAX：093-861-3007

１．コース：放射線透過試験レベル２（二次試験・実技対策）
２．日　程　：５月上旬予定
３．会　場　：(公社)九州機械工業振興会
４．受講料　：JSNDI 正会員・・・・・・・・・・￥２１，６００円（消費税込）
非　会　員・・・・・・・・・・￥２８，１００円（消費税込）
５．定員：１０名

１．コース：磁粉探傷試験レベル３（二次試験対策）
２．日　程　：９月２７日（土）～２８日（日）
３．会　場　：(公社)九州機械工業振興会
４．受講料　：JSNDI 正会員・・・・・・・・￥２６，０００円（消費税込）
非　会　員・・・・・・・・￥３２，４００円（消費税込）
５．定　員　：３０名

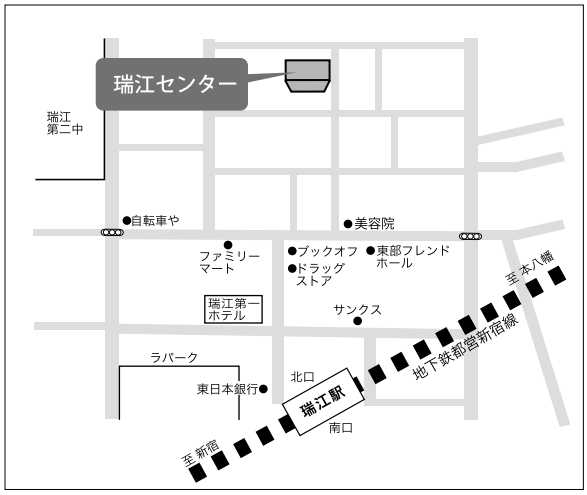
１．コース：超音波探傷試験（二次試験・実技対策）
(公社)九州機械工業振興会との共催（後援）
２．日　程　：５月上旬予定
３．会　場　：(公社)九州機械工業振興会
４．定　員　：１５名

## ６．講習会会場案内（予定）

| 地　区 | 会　　場 |
|---|---|
| 東京 | 一般社団法人　日本非破壊検査協会　瑞江センター<br>〒132-0011 東京都江戸川区瑞江２－１１－９ |
| | 一般社団法人　日本非破壊検査協会　亀戸センター<br>〒136-0071 東京都江東区亀戸２－２５－１４　立花アネックスビル |
| 大阪 | 一般財団法人　電子科学研究所　会議室<br>〒541-0057　大阪市中央区北久宝寺町２－３－６　非破壊検査ビル |
| ＊会場変更の場合がありますので、受講券受け取り時には必ずご確認下さい。 | |

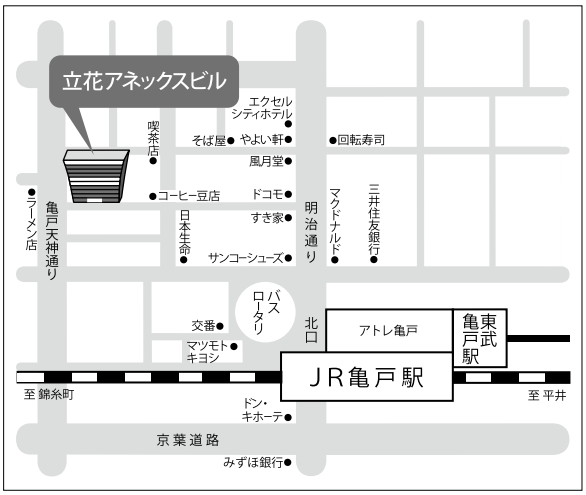
### 一般社団法人 日本非破壊検査協会
### 瑞江センター

都営新宿線「瑞江駅」下車、北口より徒歩 約３分



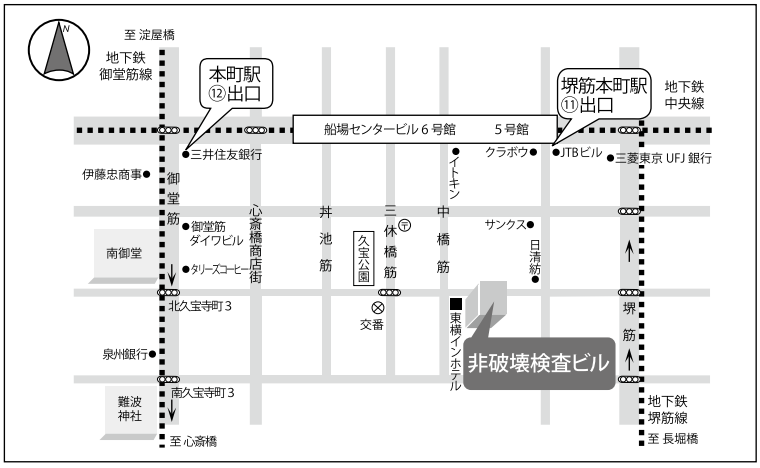

### 一般社団法人 日本非破壊検査協会
### 亀戸センター

ＪＲ総武線・東武亀戸線「亀戸駅」下車、北口より徒歩 約５分




### 一般財団法人 電子科学研究所

堺筋線・中央線「堺筋本町駅」下車, 徒歩 約５分、御堂筋線「本町駅」下車, 徒歩 約10分



## 7．講 習 会 書 籍 一 覧

### 放射線検査関連書籍

使用書籍：○　参考書籍：△　（消費税込価格）

| | 書　籍　名 | 年版 | 書籍略称 | 書籍コード | 定価 | 会員価格 | ﾚﾍﾞﾙ1 | ﾚﾍﾞﾙ2 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 共通 | 非破壊試験技術総論 | 2004 | 総　論 | 300134 | 5,040 | 4,628 | | |
| | 非破壊試験技術者のための金属材料入門 | 1998 | 金　入 | 301138 | 1,440 | 1,338 | | △ |
| | 非破壊試験技術者のための金属材料概論 | 2008 | 金　概 | 301107 | 2,880 | 2,675 | | |
| | ﾚﾍﾞﾙ3技術者のための材料科学及び認証ｼｽﾃﾑに関する問題集 | 2006 | L3問 | 300235 | 1,749 | 1,645 | | |
| 放射線関係 | 放射線透過試験Ⅰ | 2006 | 放　Ⅰ | 311116 | 2,366 | 2,160 | ○ | ○ |
| | 放射線透過試験Ⅱ | 2006 | 放　Ⅱ | 311120 | 3,600 | 3,291 | | ○ |
| | 放射線透過試験Ⅲ | 2002 | 放　Ⅲ | 311130 | 4,526 | 4,114 | | |
| | 放射線透過試験問題集 | 1999 | 放　問 | 311206 | 5,040 | 4,628 | ○ | ○ |
| | 放射線透過試験実験法 | 1987 | 放　実 | 311308 | 1,749 | 1,645 | △ | ○ |
| | 放射線透過試験技術に関する写真及び解説 | 2006 | 放　写 | 310446 | 4,526 | 4,114 | ○ | ○ |
| | 中性子ラジオグラフィ写真集 | 1995 | 中ラ写 | 311466 | 4,731 | 4,320 | △ | △ |
| | 放射線の安全取扱い | 2009 | 放　安 | 311317 | 3,291 | 2,982 | △ | △ |
| | 鋳鋼品放射線透過写真等級分類ゲージ | － | 鋳放ゲ | 120581 | 1,286 | 1,183 | ○ | ○ |
| | 鋼溶接部放射線透過写真きずの像の分類ゲージ | － | 鋼放ゲ | 123104 | 822 | 772 | ○ | ○ |
| | アルミニウム溶接部放射線・・きずの像の分類ゲージ | － | ア放ゲ | 123105 | 822 | 772 | ○ | ○ |
| 他 | JIS Z 2305 非破壊試験－技術者の資格及び認証 | 2001 | ＪＩＳ | 623051 | 2,160 | 1,954 | △ | △ |
| | ＪＩＳハンドブック「非破壊検査」2013 | 2013 | 非　ハ | 600018 | 9,072 | 8,229 | | △ |
| | 詳解 非破壊検査ガイドブック | 2012 | 非　ガ | 600562 | 2,916 | 2,675 | | |

### 超音波検査関連書籍

| | 書　籍　名 | 年版 | 書籍略称 | 書籍コード | 定価 | 会員価格 | ﾚﾍﾞﾙ1 | ﾚﾍﾞﾙ2 | UM厚さ |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 共通 | 非破壊試験技術総論 | 2004 | 総　論 | 300134 | 5,040 | 4,628 | | | |
| | 非破壊試験技術者のための金属材料入門 | 1998 | 金　入 | 301138 | 1,440 | 1,338 | | △ | |
| | 非破壊試験技術者のための金属材料概論 | 2008 | 金　概 | 301107 | 2,880 | 2,675 | | | |
| | ﾚﾍﾞﾙ3技術者のための材料科学及び認証ｼｽﾃﾑに関する問題集 | 2006 | L3問 | 300235 | 1,749 | 1,645 | | | |
| 超音波関係 | 超音波探傷試験Ⅰ | 1999 | 超　Ⅰ | 321111 | 2,880 | 2,675 | ○ | △ | |
| | 超音波探傷試験Ⅱ | 2000 | 超　Ⅱ | 321121 | 4,731 | 4,320 | | ○ | |
| | 超音波探傷試験Ⅲ | 2001 | 超　Ⅲ | 321130 | 5,965 | 5,451 | | | |
| | 超音波厚さ測定Ⅰ | 2009 | 超厚Ⅰ | 322116 | 3,086 | 2,777 | ○ | △ | ○ |
| | 超音波探傷試験問題集 | 2002 | 超　問 | 321205 | 5,760 | 5,246 | ○ | ○ | ○ |
| | 超音波探傷試験実技参考書「デジタル超音波探傷器」編 | 2009 | 超実デ | 321308 | 5,658 | 5,142 | ○ | ○ | |
| | 各種成品及び溶接構造物の超音波探傷試験 | 2004 | 各　超 | 321570 | 5,965 | 5,451 | | ○ | |
| | 鉄骨溶接部の超音波探傷試験実施マニュアル | 1999 | 鉄超マ | 321589 | 4,114 | 3,703 | | △ | |
| | 超音波探傷入門（パソコンによる実技演習）<br>ＤＬ版「デジタル超音波探傷器」編 | 2013 | 超入デ | 321563 | 5,142 | 4,628 | ○ | ○ | △ |
| 他 | JIS Z 2305 非破壊試験－技術者の資格及び認証 | 2001 | ＪＩＳ | 623051 | 2,160 | 1,954 | △ | △ | △ |
| | ＪＩＳハンドブック「非破壊検査」2013 | 2013 | 非　ハ | 600018 | 9,072 | 8,229 | | △ | |
| | 詳解 非破壊検査ガイドブック | 2012 | 非　ガ | 600562 | 2,916 | 2,675 | | | |

### 磁粉検査関連書籍

| | 書　籍　名 | 年版 | 書籍略称 | 書籍コード | 定価 | 会員価格 | ﾚﾍﾞﾙ1 | ﾚﾍﾞﾙ2 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 共通 | 非破壊試験技術総論 | 2004 | 総　論 | 300134 | 5,040 | 4,628 | | |
| | 非破壊試験技術者のための金属材料入門 | 1998 | 金　入 | 301138 | 1,440 | 1,338 | | ○ |
| | 非破壊試験技術者のための金属材料概論 | 2008 | 金　概 | 301107 | 2,880 | 2,675 | | |
| | ﾚﾍﾞﾙ3技術者のための材料科学及び認証ｼｽﾃﾑに関する問題集 | 2006 | L3問 | 300235 | 1,749 | 1,645 | | |
| 磁粉関係 | 磁粉探傷試験Ⅰ | 2007 | 磁　Ⅰ | 331118 | 2,057 | 1,852 | ○ | ○ |
| | 磁粉探傷試験Ⅱ | 2007 | 磁　Ⅱ | 331128 | 3,498 | 3,189 | | ○ |
| | 磁粉探傷試験Ⅲ | 2009 | 磁　Ⅲ | 331138 | 3,703 | 3,394 | | |
| | 磁粉探傷試験問題集 | 2009 | 磁　問 | 331203 | 4,114 | 3,703 | ○ | ○ |
| | 磁粉探傷試験実技参考書 | 2012 | 磁　実 | 331310 | 4,114 | 3,703 | ○ | ○ |
| | 鉄鋼材料の磁粉及び浸透探傷試験による欠陥指示模様の参考写真集 | 1991 | 磁浸写 | 330442 | 2,777 | 2,571 | △ | ○ |
| 他 | JIS Z 2305 非破壊試験－技術者の資格及び認証 | 2001 | ＪＩＳ | 623051 | 2,160 | 1,954 | △ | △ |
| | ＪＩＳハンドブック「非破壊検査」2013 | 2013 | 非　ハ | 600018 | 9,072 | 8,229 | | △ |
| | 詳解 非破壊検査ガイドブック | 2012 | 非　ガ | 600562 | 2,916 | 2,675 | | |

## 浸透検査関連書籍

使用書籍：○　参考書籍：△　（消費税込価格）

| | 書籍名 | 年版 | 書籍略称 | 書籍コード | 定価 | 会員価格 | ﾚﾍﾞﾙ1 | ﾚﾍﾞﾙ2 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 共通 | 非破壊試験技術総論 | 2004 | 総　論 | 300134 | 5,040 | 4,628 | | |
| | 非破壊試験技術者のための金属材料入門 | 1998 | 金　入 | 301138 | 1,440 | 1,338 | | ○ |
| | 非破壊試験技術者のための金属材料概論 | 2008 | 金　概 | 301107 | 2,880 | 2,675 | | |
| | ﾚﾍﾞﾙ3技術者のための材料科学及び認証ｼｽﾃﾑに関する問題集 | 2006 | L3問 | 300235 | 1,749 | 1,645 | | |
| 浸透関係 | 浸透探傷試験Ⅰ | 2004 | 浸　Ⅰ | 332116 | 2,880 | 2,675 | ○ | ○ |
| | 浸透探傷試験Ⅱ | 2005 | 浸　Ⅱ | 332128 | 3,703 | 3,394 | | ○ |
| | 浸透探傷試験Ⅲ | 2008 | 浸　Ⅲ | 332136 | 2,160 | 1,954 | | |
| | 浸透探傷試験問題集 | 2010 | 浸　問 | 332202 | 5,451 | 4,937 | ○ | ○ |
| | 浸透探傷試験実技参考書 | 2001 | 浸　実 | 332310 | 2,160 | 1,954 | ○ | ○ |
| | 鉄鋼材料の磁粉及び浸透探傷試験による欠陥指示模様の参考写真集 | 1991 | 磁浸写 | 330442 | 2,777 | 2,571 | △ | ○ |
| 他 | JIS Z 2305 非破壊試験－技術者の資格及び認証 | 2001 | ＪＩＳ | 623051 | 2,160 | 1,954 | △ | △ |
| | ＪＩＳハンドブック「非破壊検査」2013 | 2013 | 非　ハ | 600018 | 9,072 | 8,229 | | △ |
| | 詳解 非破壊検査ガイドブック | 2012 | 非　ガ | 600562 | 2,916 | 2,675 | | |

## 渦流（電磁誘導）検査関連書籍

| | 書籍名 | 年版 | 書籍略称 | 書籍コード | 定価 | 会員価格 | ﾚﾍﾞﾙ1 | ﾚﾍﾞﾙ2 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 共通 | 非破壊試験技術総論 | 2004 | 総　論 | 300134 | 5,040 | 4,628 | | |
| | 非破壊試験技術者のための金属材料入門 | 1998 | 金　入 | 301138 | 1,440 | 1,338 | | △ |
| | 非破壊試験技術者のための金属材料概論 | 2008 | 金　概 | 301107 | 2,880 | 2,675 | | |
| | ﾚﾍﾞﾙ3技術者のための材料科学及び認証ｼｽﾃﾑに関する問題集 | 2006 | L3問 | 300235 | 1,749 | 1,645 | | |
| 渦流関係 | 渦電流探傷試験Ⅰ | 2008 | 渦　Ⅰ | 333116 | 2,880 | 2,675 | ○ | △ |
| | 渦流探傷試験Ⅱ | 1995 | 渦　Ⅱ | 333126 | 2,777 | 2,571 | | ○ |
| | 渦流探傷試験Ⅲ | 2003 | 渦　Ⅲ | 333131 | 6,377 | 5,760 | | |
| | 渦流探傷試験問題集 | 2002 | 渦　問 | 333202 | 4,012 | 3,703 | ○ | ○ |
| | 渦電流探傷試験実技参考書 | 2008 | 渦　実 | 333310 | 3,600 | 3,291 | ○ | ○ |
| 他 | JIS Z 2305 非破壊試験－技術者の資格及び認証 | 2001 | ＪＩＳ | 623051 | 2,160 | 1,954 | △ | △ |
| | ＪＩＳハンドブック「非破壊検査」2013 | 2013 | 非　ハ | 600018 | 9,072 | 8,229 | | △ |
| | 詳解 非破壊検査ガイドブック | 2012 | 非　ガ | 600562 | 2,916 | 2,675 | | |

## ひずみ測定関連書籍

| | 書籍名 | 年版 | 書籍略称 | 書籍コード | 定価 | 会員価格 | ﾚﾍﾞﾙ1 | ﾚﾍﾞﾙ2 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 共通 | 非破壊試験技術総論 | 2004 | 総　論 | 300134 | 5,040 | 4,628 | | |
| | 非破壊試験技術者のための金属材料入門 | 1998 | 金　入 | 301138 | 1,440 | 1,338 | | △ |
| | 非破壊試験技術者のための金属材料概論 | 2008 | 金　概 | 301107 | 2,880 | 2,675 | | |
| | ﾚﾍﾞﾙ3技術者のための材料科学及び認証ｼｽﾃﾑに関する問題集 | 2006 | L3問 | 300235 | 1,749 | 1,645 | | |
| ひずみ関係 | ひずみ測定Ⅰ | 2007 | ひ　Ⅰ | 341110 | 2,057 | 1,852 | ○ | ○ |
| | ひずみ測定Ⅱ | 2007 | ひ　Ⅱ | 341128 | 2,880 | 2,675 | | ○ |
| | ひずみ測定Ⅲ | 2009 | ひ　Ⅲ | 341138 | 2,880 | 2,675 | | |
| | ひずみ測定問題集 | 2009 | ひ　問 | 341204 | 4,835 | 4,423 | ○ | ○ |
| 他 | JIS Z 2305 非破壊試験－技術者の資格及び認証 | 2001 | ＪＩＳ | 623051 | 2,160 | 1,954 | △ | △ |
| | ＪＩＳハンドブック「非破壊検査」2013 | 2013 | 非　ハ | 600018 | 9,072 | 8,229 | | △ |
| | 詳解 非破壊検査ガイドブック | 2012 | 非　ガ | 600562 | 2,916 | 2,675 | | |

注意：赤字の書籍は２０１３年改訂版、及び新版です。すでに書籍をお持ちの方は、年版をご確認下さい

【梱包発送費】書籍・分類ゲージの数量により下記のようになります（梱包発送費内に消費税は含まれております）

① 書籍・JIS　1冊の場合　370円
2冊以上の場合　（冊数×120円）＋320円
同一書籍30冊以上の場合　当該書籍のみ無料

② 分類ゲージ　1～ 4枚・・150円／ 5～13枚・・210円／14～29枚・・290円／
30～49枚・・410円／50枚～・・720円

【割　　引】同一書籍10冊以上まとめてご注文の場合　（定価又は会員価格）×冊数×0.9
同一書籍30冊以上まとめてご注文の場合　定価×冊数×0.8
＊分類ゲージは枚数による割引はありません

## ８．書籍申込要領・書籍注文書

# 書　籍　申　込　要　領

注文書について

①所定の注文書または、ＷＥＢシステムを用いてお申込み下さい。

②所定の注文書一枚に書ききれない場合、注文書を複写し一つにまとめてお申込み下さい。
その際、発注者・納品先は一枚目のみを記入し、枚数記入欄に忘れずに枚数を記入して下さい。

書籍購入の流れ

① 注文書を講習会申込書と同封の上、ＪＳＮＤＩ業務課講習会係宛に郵送
② 講習会受講券発送後、書籍発送
③ 請求書、納品書、振込用紙の到着（郵便）
④ 書籍の到着（宅配便）
⑤ 書籍と請求内容を確認後、送付された振込用紙により送金

講習会受講料と書籍代金の請求書は別送です

注文書記載要領

①申込日、注文書枚数、受講部門略称、受講地区、会員番号の記入
・受講部門略称および受講地区は「講習会開催要領」を参照の上、ご記入下さい。
但し、お申込みになられた書籍が複数の受講部門にまたがっている場合、受講部門略称および受講地区は一番早い日程のものをご記入下さい。
・会員番号は、「会員証」に記載されている９桁の番号です。
また機関誌「非破壊検査」が送付されたときの宛名ラベルにも記載されています。
「非破壊試験技術者資格証明書」に記載されている認証番号または、個人コードとは異なりますのでご注意下さい。

②発注者、納品先の記入
・発注者、納品先が会社名の場合、担当者名を必ずご記入下さい。
・納品先が発注者と同じ場合、納品先は記入不要。
・納品先が発注者と異なる場合、請求書は発注者に送付されます。

③書籍略称、書籍コードは書籍一覧を参照の上、ご記入下さい。

④注文書下部、合計数量等の二重線の枠内には記入しないで下さい。

**送付について**

**・講習会（ＪＳＮＤＩ主催）受講者は書籍が会員価格となりますので、必ず講習会申込書と書籍注文書を同封して、業務課講習会係宛にお送り下さい。**
**同封していない場合、割引とならないこともあり、また書籍の到着が講習会に間に合わないこともありますので、ご注意下さい。（ただし、会員価格の適用は講習会開催期間中のみとなりますのでご了承下さい。）**

**・書籍の発送は申込順ではなく、講習会の日程に合わせて発送しておりますので、複数の方の注文書を同時に郵送しても希望受講部門によって書籍の到着が異なることがありますので、ご注意下さい。**

注意：返本については落丁、不良品のみとさせて頂きますので、書籍略称、コード等の記入間違いには充分にご注意下さい。また返本、交換は書籍到着後１週間以内にご連絡頂いた場合に限ります。

書籍係より
当協会ではここに掲載している書籍以外にも非破壊検査関連図書をご用意しております。
当協会発行の関連図書一覧をご希望の方は当協会ホームページをご参照して下さい。

＊書籍発送は原則として、各講習会開催日の２週間前になります。また、受講券の発送とは別送です。

| A | 1 | 4 | 0 | | | | | ／ |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|

# ＪＳＮＤＩ講習会受講者専用書籍注文書（2014年6月～7月）

＊書籍注文書は必ず講習会申込書と同封してお送り下さい。

| 申込日 | 年　月　日 | | | | | | | | | 枚　数 | ／ |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 部門略称 | | | | | 受講地区 | | 東京　・　大阪 | | | 複数の部門をまとめてお申込の方は、一番早い日程の部門をご記入下さい | |
| 会員番号 | | | | | | | | | | 【会員種別】　正会員（個人）・団体・学生・賛助 | |

| | | |
|---|---|---|
| ＊<br>発注者<br>（請求書送付先） | 会社名または氏名 | フリガナ<br>フリガナ<br>担当者名（　　） |
| | 住　所 | フリガナ<br>（〒　　－　　）　（ＴＥＬ　　）（ＦＡＸ　　）<br>都道府県 |
| ＊<br>納品先<br>（書籍送付先） | 会社名または氏名 | フリガナ<br>フリガナ<br>担当者名（　　） |
| | 住　所 | フリガナ<br>（〒　　－　　）　（ＴＥＬ　　）（ＦＡＸ　　）<br>都道府県 |

＊発注者、納品先が会社の場合、担当者名を必ず記入して下さい。
＊納品先が発注者と同じ場合は記入不要です。請求書は発注者に送付致します。

| 書籍略称 | 書籍コード | | | | | | 冊　数 | 単　価 | 金　額 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| (1) | | | | | | | | | |
| (2) | | | | | | | | | |
| (3) | | | | | | | | | |
| (4) | | | | | | | | | |
| (5) | | | | | | | | | |
| (6) | | | | | | | | | |
| (7) | | | | | | | | | |
| (8) | | | | | | | | | |
| ―――― | 計 | | | | | | | ―――― | |

以下の欄へは記入しないで下さい

| | 書　籍 | ゲ ー ジ | | | 金　額 |
|---|---|---|---|---|---|
| 合計数量 | | | | 梱包発送費 | |
| 整理番号 | | | | 請求金額 | |
| 注文書転送日 | | 書籍発送日 | | | |

## ９．講習会申込書 記載注意事項

講習会受講申込書は各部門ごとに一人一枚でお願いします。受講部門が２部門以上、または複数名の方は申込書をコピーして記入ご使用下さい。申込書は、全て楷書にてハッキリと記入して下さい。

なお、記入もれがありますと処理ができないこともありますので注意して下さい。

**１．受講部門（略称）**

受講部門の名称を次の略称で記入して下さい。

| 受講部門名 | レベル | 略　称 |
|---|---|---|
| 放射線透過試験 | １ | ＲＴ－１０ |
| 放射線透過試験 | ２ | ＲＴ－２０ |
| 超音波探傷試験 | １ | ＵＴ－１０ |
| 超音波厚さ測定 | １ | ＵＭ－１０ |
| 超音波探傷試験 | ２ | ＵＴ－２０ |
| 磁粉探傷試験 | １ | ＭＴ－１０ |
| 磁粉探傷試験 | ２ | ＭＴ－２０ |
| 浸透探傷試験 | １ | ＰＴ－１０ |
| 浸透探傷試験 | ２ | ＰＴ－２０ |
| 渦流探傷試験 | １ | ＥＴ－１０ |
| 渦流探傷試験 | ２ | ＥＴ－２０ |

**２．受講地区**

受講地区のコードを次の番号で記入して下さい。

東京　１３　　大阪　２７

**３．業種コード**

| | | |
|---|---|---|
| 21.検査 | 28.金属・非鉄金属 | 35.電子・電気機器 |
| 22.検査装置製造・販売 | 29.重工業・機械製造 | 36.学校 |
| 23.電力 | 30.建築・土木 | 37.官庁 |
| 24.ｶﾞｽ | 31.鉄骨加工 | 38.中立機関 |
| 25.石油・石油化学 | 32.ｾﾒﾝﾄ・ｺﾝｸﾘｰﾄ | 39.その他 |
| 26.ﾌﾟﾗﾝﾄｴﾝｼﾞﾆｱﾘﾝｸﾞ | 33.運輸 | |
| 27.鉄鋼（製鉄） | 34.輸送用機械 | |

**４．個人コード**

資格証明書に記載されているコード番号を記入して下さい。

**５．会員有無**

非会員・会員のどちらかを○で囲んで下さい。

会員の方は、会員番号を記入して、会員証のコピーを受講申込書の裏面に添付して下さい。

・申し込みの際に、会員証のコピーを添付していない場合は、会員であっても非会員扱いとなりますので充分ご注意下さい。

・会員番号は、毎月発行されている当協会機関誌「非破壊検査」が送付されたときの宛名ラベルに記載された９桁の番号です。「非破壊試験技術者資格証明書」に記載された個人登録番号とは異なりますので、ご注意下さい。

**・会員価格対象者は受講者本人が正会員（支部賛助会員は対象外）で登録されている方になっております。（会員証に氏名が記載されている本人。）**

**６．実習希望日**

実習日の選択がある場合には、実習希望日を記入して下さい。

**但し、先着順ですので申込みが遅い場合はご希望にそえかねますので、早めにお申し込み下さい。**

**７．受講者氏名**

上段にはフリガナをカタカナで、下段には楷書で漢字を記入して下さい。

**８．性　別**

該当する番号を○で囲んで下さい。

**９．生年月日**

西暦にて、生年月日を記入して下さい。

一桁の場合でも０を入れて下さい。

**１０．勤務先名称・事業所・工場名・所属部課名**

上段にはフリガナをカタカナで、下段には楷書で漢字を記入して下さい。

カタカナの勤務先名称の場合もフリガナを記入して下さい。

なお、会社形態は必ず次のように記入して下さい。

株式会社→（株）　　有限会社→（有）
合名会社→（名）　　合資会社→（資）
財団法人→（財）　　社団法人→（社）
公益財団法人→（公財）　　公益社団法人→（公社）
一般財団法人→（一財）　　一般社団法人→（一社）
学校法人→（学）　　独立行政法人→（独）
協同組合→（協）

**１１．連絡先指定**

該当する番号を○で囲んで下さい。

受講券をお送りする連絡先となります。

郵便物が確実に届く場所を指定して下さい。

**１２．連絡担当者又は本人氏名**

申込書に関するこちらかの連絡内容を処理していただける方の氏名を記入して下さい。・所属部課・Tel・FaX を必ず記入して下さい。

**１３．連絡先名称・事業所・工場名・所属部課名**

勤務されている所在地を記入して下さい。

なお、事業所・工場名、所属部署名も必ず記入して下さい。

**１４．連絡先住所**

連絡先所在地の住所を記入して下さい。

**１５．受講者自宅住所**

受講者自宅住所の住所を記入して下さい。

**★電話番号は日中にご連絡が取れる番号でお願いします。**

**☆講習会開催に際しまして、受講希望者が 10 名以下の場合はやむを得ず中止することもありますので御了承下さい。**

**★電話、ＦＡＸでの予約受付はしておりませんので、必ず申込書を郵送して頂くかＷＥＢシステム上からお申込み下さい。到着順に受付けさせていただきます。**

# 非破壊試験技術講習会　申込書

記入例

（2014 年 6 月～7 月）

申込年月日：平成２６年　５月　１日

No. この欄は記入しないで下さい。

| | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1．受講部門コード | U | T | － | 2 | 0 | 2．受講地区コード | 1 | 3 | | | | | | | | |
| 3．業種コード | 0 | 1 | 4．個人コード（お持ちの方のみご記入下さい。） | P | 9 | 8 | 7 | 6 | 5 | 4 | 3 | 2 | | | | |
| 5．会員有無 | （1）非会員・（2）会員　（いずれかを○で囲む） | 会員番号 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | | | | | |
| 6．実習希望日 | 第１希望　第２組 | 第２希望　第１組 | 第３希望　第　組 | 第４希望　第　組 | | | | | | | | | | | | |
| 7．フリガナ | 姓 | 名 | 8．性別 | 9．生年月日 | | | | | | | | | | | | |
| | ヒハカイ | タロウ | （1）男 | 西暦 | | | | 月 | | 日 | | | | | | |
| 受講者氏名 | 非破壊 | 太郎 | 2　女 | 1 | 9 | 8 | 0 | 0 | 3 | 2 | 1 | | | | | |
| 10．フリガナ | ニホンヒハカイインスパートキョウカイ | | | | | | | | | | | | | | | |
| 勤務先名称 | （一社）日本非破壊インスパート協会 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業所・工場名 所属部課名 | 秋葉原事務所　検査部 | | | | | | | | | | | | | | | |

以下 11～15 の欄は受講票、訓練実施記録等の発送先の住所です。

| | | | |
|---|---|---|---|
| 11．連絡先指定（いずれかを○で囲む） | 12．連絡先担当者又は本人 | 姓 | 名 |
| 1　自宅住所 | フリガナ | ヒハカイ | ハナコ |
| （2）連絡先担当者又は本人勤務先住所 | 氏　名 | 非破壊 | 花子 |
| 13．フリガナ | ニホンヒハカイインスパートキョウカイ | | |
| 連絡先名称 | （一社）日本非破壊インスパート協会 | | |
| 事業所・工場名 所属部課名 | 秋葉原事務所　総務課 | | |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 14．勤務先所在地 | 郵便番号 | 電話番号 | FAX |
| | 1 0 1 － 0 0 2 6 | ００－００００－００００ | ００－００００－００００ |
| | 都道府県　市区郡　町村　大字・小字・（条）丁目　－　番地　－　号気付　（ビル名など） | | |
| | 東京　（都道府県）　千代田区神田佐久間河岸６７ | | |
| | ＭＢＲ９９　４Ｆ | | |
| 15．受講者自宅住所 | 郵便番号 | 電話番号（携帯電話可） | FAX |
| | 1 3 2 － 0 0 1 1 | ００－００００－００００ | ００－００００－００００ |
| | 都道府県　市区郡　町村　大字・小字・（条）丁目　－　番地　－　号気付　（ビル名など） | | |
| | 東京　（都道府県）　江戸川区瑞江２－１１－９ | | |

注：受講申込書受理後の受講取り消しは、一切できませんので受講申込の際には、充分ご注意下さい。

JSNDI

Webから受講申込ご希望の方はこちら
https://www.jsndi.or.jp/websys/cm/cmc00.do

# 非破壊試験技術講習会　申込書

（2014 年 6 月～7 月）

申込年月日：平成　　年　　月　　日　　No.

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1．受講部門コード | ― | 2．受講地区コード | |
| 3．業種コード | | 4．個人コード（お持ちの方のみご記入下さい。） | P |
| 5．会員有無 | （1）非会員・（2）会員　（いずれかを○で囲む） | 会員番号 | |
| 6．実習希望日 | 第１希望　第　組 | 第２希望　第　組 | 第３希望　第　組　　第４希望　第　組 |

| 7．フリガナ／受講者氏名 | 姓 | 名 | 8．性別 | 9．生年月日 西暦 | 月 | 日 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 1　男<br>2　女 | | | |

| | |
|---|---|
| 10．フリガナ 勤務先名称 | |
| 事業所・工場名 所属部課名 | |

以下 11～15 の欄は受講票、訓練実施記録等の発送先の住所です。

| 11．連絡先指定（いずれかを○で囲む） | 12．連絡先担当者又は本人 フリガナ／氏　名 | 姓 | 名 |
|---|---|---|---|
| 1　自宅住所<br>2　連絡先担当者又は本人勤務先住所 | | | |

| | |
|---|---|
| 13．フリガナ 連絡先名称 | |
| 事業所・工場名 所属部課名 | |

以下の 14、15 の欄もすべてご記入下さい。

| | | | |
|---|---|---|---|
| 14．勤務先所在地 | 郵便番号 ―　　都道府県 | 電話番号 | FAX |
| | 都道府県　市区郡　町村　大字・小字・（条）丁目　―　番地　―　号気付　（ビル名など） | | |
| 15．受講者自宅住所 | 郵便番号 ―　　都道府県 | 電話番号（携帯電話可） | FAX |
| | 都道府県　市区郡　町村　大字・小字・（条）丁目　―　番地　―　号気付　（ビル名など） | | |

**注：受講申込書受理後の受講取り消しは、一切できませんので受講申込の際には、充分ご注意下さい。**

JSNDI

http://www.jsndi.jp/

一般社団法人 日本非破壊検査協会